

住江織物株式会社

Suminoe Textile Co., Ltd.

証券コード：3501

# Suminoe Report



第126期 中間報告書

2014年6月1日▶2014年11月30日

## Contents

1	ごあいさつ
1~4	事業の概況
5~6	連結財務諸表
7~8	トピックス
9~10	企業データ
10	株式関連情報



## ごあいさつ

株主のみなさまには、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当社第126期上半期（2014年6月1日から2014年11月30日まで）の決算を終えましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

2015年2月

取締役社長 吉川一三



## 事業の概況

### ■ 業績のご報告

当第2四半期におけるわが国経済は、消費税増税の駆け込み需要の反動減が長く尾を引き、個人消費は伸び悩みました。日銀の追加金融緩和による株高と、円安による外需関連企業の収益の押し上げがあったものの、実体経済では目に見えた景気回復には至りませんでした。また、海外でも、米国は景気回復局面入りは確実となりましたが、欧州では景気低迷が長引き、世界経済を下支えして来た中国の成長鈍化、ウクライナや中東での地政学的リスクの高

まり等、総じて不透明な状況が続きました。

このようななか、当第2四半期における連結業績は、売上高434億8千2百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益15億2千2百万円（同1.8%減）、経常利益19億5千1百万円（同2.8%増）、四半期純利益11億2千万円（同15.0%増）となりました。

セグメントの業績については、次のとおりであります。

## ■ 事業セグメントの概況

### ● インテリア事業

オフィスビルや商業施設、ホテル向けの業務用カーペットは、受注物件の増加に伴い、売上は前年同期を上回りました。なかでも水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」は国内のみならず、海外への輸出も増加し、売上を伸ばしました。一般家庭向けカーペット、ラグマットは、消費税増税の影響や、それに伴う新設住宅着工戸数の減少、また台風、集中豪雨等の天候不良も重なり、売上は前年同期を下回りました。カーテンは、2014年7月に「mode S®（モードエス）Vol.7」を発売し、「U Life®（ユーライフ）Vol.7」および「Face」も堅調に推移したものの、個人消費の伸び悩みが影響しました。また壁紙では、「ルノン ホーム」の売上が伸長しましたが、量産タイプの「ルノン・

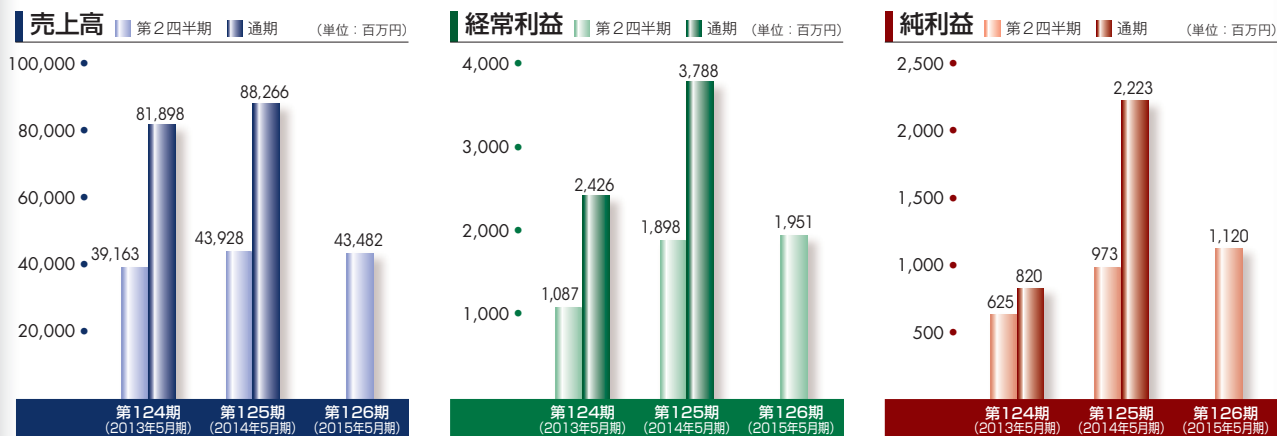
マークⅡ」が苦戦したことにより、売上は前年同期並みとなりました。

以上の結果、インテリア事業では、売上高166億8千8百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益7千6百万円（同70.5%減）となりました。

### ● 自動車・車両内装事業

自動車関連では、国内は、消費税増税の影響が長引き、反動減からの回復がやや遅れました。海外は、北米市場が好調に推移したことを受け、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。また、2013年にメキシコとインドネシアに設立した新会社も軌道に乗り、海外6か国（米国、中国、タイ、インドネシア、インド、メキシコ）10拠点となり、

## 業績の推移（連結）



グローバルトータルサプライヤーとして市場動向に迅速に対応できる体制を構築しました。

車両関連では、鉄道向けは、JRおよび私鉄の新車製造、リニューアル工事の内装受注が売上に寄与しましたが、各社が安全対策に関する予算を拡大したことで、シートの張替えが大幅に削減され、売上は伸び悩みました。バス向けでは、円安による海外からの観光客増加を背景に、バスの新車発注が好調に推移し、特に大型観光バスで高付加価値商材の需要が増し、売上は伸長しました。車両関連全体では売上高は前年同期並みとなったものの、営業利益は前年同期を上回りました。

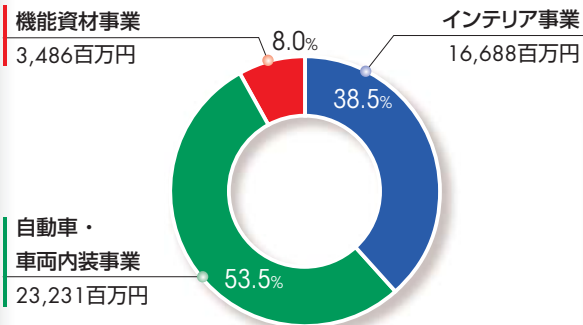
以上の結果、自動車・車両内装事業では、売上高232億3千1百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益16億7千1百万円（同7.3%減）となりました。

#### ● 機能資材事業

ホットカーペットは、円安トレンドのなか消費税増税の影響を受け、メーカー各社の慎重な品揃えから減産の見通しとなるものの、価格の適正化が図られたため増収増益となりました。消臭・フィルター関連は受注が増加したため好調となりました。太陽光電池向け事業は、生産・販売ともに順調に推移しました。

以上の結果、機能資材事業では、売上高34億8千6百万円（前年同期比22.0%増）、営業利益2億9千7百万円（同146.2%増）となりました。

#### 事業セグメント売上高



#### ■ 配当について

株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を実施いたします。この基本方針のもと、中間配当、期末配当をともに3円とさせていただきます、1株当たり6円の年間配当を予定しております。

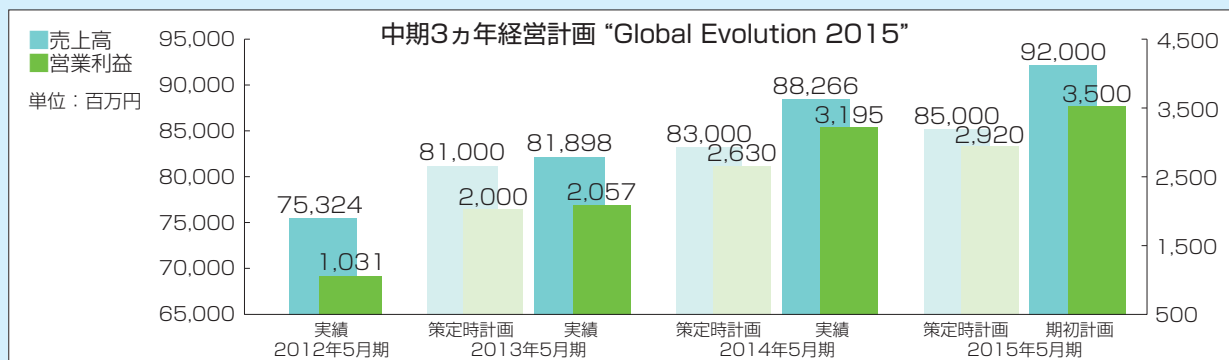
## ■ 中期3ヵ年経営計画 “Global Evolution 2015”

### 「海外展開を中心としたグローバル戦略」

### 「水平循環型リサイクルタイルカーペットECOS®をはじめとするオンリーワン商品の積極展開」

当社は中期3ヵ年経営計画“Global Evolution 2015”を2012年6月にスタートし、2つの基本方針のもと、経営資源の集中と最適投資によって、効率的に事業を進めております。2年目となる前期には最終年度の数値目標を達成しており、当第126期では、最終年度目標を大きく上回る、より高い期初計画値を設定し、その達成に向けた諸施策に取り組んでおります。

※策定時計画…中期3ヵ年経営計画“Global Evolution 2015”発表時点（2012年7月24日）の数値です。



単位：百万円	2012年5月期		中期3ヵ年経営計画 “Global Evolution 2015”				2014年5月期		2015年5月期					
	実績	実績	策定時計画	実績	策定時計画	実績	策定時計画	実績	期初計画					
売上高	75,324	106.3%	81,000	107.5%	81,898	108.7%	83,000	102.5%	88,266	107.8%	85,000	102.4%	92,000	104.2%
営業利益	1,031	1.4%	2,000	2.5%	2,057	2.5%	2,630	3.2%	3,195	3.6%	2,920	3.4%	3,500	3.8%
経常利益	1,265		2,350		2,426		2,980		3,788		3,290		4,000	
当期純利益	626		1,500		820		2,000		2,223		2,200		2,500	
ROE（自己資本当期純利益率）	2.4%		5.6%		3.0%		7.2%		7.3%		7.6%		7.8%	
ROA（総資産経常利益率）	1.7%		3.1%		3.1%		3.8%		4.6%		4.2%		4.6%	

## ■ 2015年5月期見通しについて

国内経済は、消費税増税の駆け込み需要の反動減が長く尾を引き、個人消費の低迷から緩慢な景気回復が続きましたが、年度後半には回復が見込まれます。一方、海外でも、欧州諸国の景気低迷や中国の成長鈍化が見られるものの、米国経済は堅調に推移しております。以上のような状況を踏まえ、2014年7月11日に発表した通期の業績予想に変更はありません。

## ■ 次期中期経営計画について

現中期経営計画を超えた更なる成長の絵を描くために、現在、次期中期経営計画の策定を進めております。次期中計に関しては、2015年5月期本決算の発表（2015年7月）の前後に改めてリリースさせていただきます。予定です。

# 連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 (2014年11月30日現在)	前 期 (2014年5月31日現在)	科 目	当第2四半期 (2014年11月30日現在)	前 期 (2014年5月31日現在)
<b>【資産の部】</b>			<b>【負債の部】</b>		
<b>流動資産</b>	<b>49,717</b>	<b>49,722</b>	<b>流動負債</b>	<b>35,629</b>	<b>35,824</b>
現金及び預金	6,903	9,684	支払手形及び買掛金	19,341	19,649
受取手形及び売掛金	24,142	22,098	短期借入金	11,831	11,064
有価証券	275	275	その他	4,456	5,110
たな卸資産	15,573	14,454	<b>固定負債</b>	<b>14,096</b>	<b>15,253</b>
その他	2,843	3,230	長期借入金	3,249	4,437
貸倒引当金	△19	△20	再評価に係る繰延税金負債	4,375	4,375
<b>固定資産</b>	<b>37,028</b>	<b>36,438</b>	退職給付に係る負債	3,978	4,030
有形固定資産	26,757	26,787	その他	2,492	2,410
建物及び構築物	3,618	3,733	<b>負債合計</b>	<b>49,725</b>	<b>51,078</b>
機械装置及び運搬具	3,888	3,948	<b>【純資産の部】</b>		
土地	17,230	17,263	<b>株主資本</b>	<b>22,824</b>	<b>21,984</b>
その他	2,020	1,840	資本金	9,554	9,554
無形固定資産	468	476	資本剰余金	2,652	2,652
投資その他の資産	9,802	9,175	利益剰余金	10,976	10,135
投資有価証券	8,217	7,396	自己株式	△358	△357
その他	1,735	1,929	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>10,357</b>	<b>9,447</b>
貸倒引当金	△151	△150	その他有価証券評価差額金	2,679	2,177
<b>資産合計</b>	<b>86,745</b>	<b>86,161</b>	繰延ヘッジ損益	△20	△14
			土地再評価差額金	7,182	7,167
			為替換算調整勘定	751	363
			退職給付に係る調整累計額	△234	△248
			<b>少数株主持分</b>	<b>3,837</b>	<b>3,651</b>
			<b>純資産合計</b>	<b>37,019</b>	<b>35,082</b>
			<b>負債・純資産合計</b>	<b>86,745</b>	<b>86,161</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## COMMENTS

### ■ 資産の部

資産の部につきましては、前期末に比べ5億8千4百万円増加し、867億4千5百万円となりました。

流動資産は主に現金及び預金が減少したことにより同4百万円の減少となりました。

固定資産は主に投資有価証券が時価評価によって増加したことにより同5億8千9百万円の増加となりました。

### ■ 負債の部・純資産の部

負債の部につきましては、主に長期借入金が減少したことにより前期末に比べ13億5千3百万円減少し、497億2千5百万円となりました。

純資産の部につきましては、前期末に比べ19億3千7百万円増加し、370億1千9百万円となりました。主に四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 (2014年6月1日から 2014年11月30日まで)	前第2四半期 (2013年6月1日から 2013年11月30日まで)
売上高	43,482	43,928
売上原価	34,234	34,518
売上総利益	9,247	9,409
販売費及び一般管理費	7,724	7,858
営業利益	1,522	1,551
営業外収益	616	556
受取利息及び配当金	103	88
負ののれん償却額	44	44
持分法による投資利益	116	107
不動産賃貸料	117	122
その他	235	193
営業外費用	188	208
支払利息	107	119
不動産賃貸費用	20	16
その他	59	72
経常利益	1,951	1,898
特別利益	31	1
特別損失	4	64
税金等調整前四半期純利益	1,978	1,835
法人税、住民税及び事業税	463	656
法人税等調整額	225	△0
少数株主損益調整前四半期純利益	1,289	1,179
少数株主利益	169	206
四半期純利益	1,120	973

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## COMMENTS

### ■ 四半期連結損益計算書

売上高および営業利益につきましては、インテリア事業および自動車・車内装事業において減収減益となり、それぞれ前年同期比4億4千5百万円減少の434億8千2百万円、同2千8百万円減少の15億2千2百万円となりました。

経常利益および四半期純利益につきましては、それぞれ同5千2百万円増加の19億5千1百万円、同1億4千6百万円増加の11億2千万円となりました。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 (2014年6月1日から 2014年11月30日まで)	前第2四半期 (2013年6月1日から 2013年11月30日まで)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	△815	895
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△440	△793
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,622	△287
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	98	△0
V. 現金及び現金同等物の増減額	△2,780	△186
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	9,564	7,183
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	6,783	6,997

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## COMMENTS

### ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益19億7千8百万円に対し、売上債権の増加17億6千8百万円、たな卸資産の増加8億8百万円等により、8億1千5百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出5億1千3百万円等により4億4千万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出6億1千1百万円、リース債務の返済による支出4億4千7百万円等により16億2千2百万円の支出となりました。



## オーダーカーテン「mode S (モードエス)」を発売

2014年7月発売の「mode S VOL.7」のデザインコンセプトは「モダン イノベーション」。新たな価値へのチャレンジと、より上質なファブリックを追求しました。光の屈折・反射をモチーフにした新シリーズ「PRISMA (プリズマ)」をはじめ、防炎加工を施した「EMBROIDERY (エンブroidアリー)」や遮光シリーズを充実し、エッジの効いたmode Sならではの新しいモダンテイストをご提案しています。国内最大のインテリア総合見本市「JAPANTEX 2014」でも好評でした。



## カーテン、ラグ、ファブリック雑貨のトータルコレクション「DESIGN LIFE (デザインライフ)」を発売

「トレンドファブリックデザインを、もっと手軽に楽しんでもらいたい。」「DESIGN LIFE」はデザイナーのそんな思いから生まれたイージーオーダーカーテンとラグ・マットのコレクションです。2014年9月に発売されたEdition 8は「Rural (ルーラル) -のどかさを旅する時間-」をデザインコンセプトに、どこか懐かしくぬくもりのあるデザインを展開しています。

DESIGN LIFE® Edition 8  
new style fabrics collection



## 水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS (エコス) LX-1700 SURF」を発売

使用済みタイルカーペットを再生材として使用し、「CO<sub>2</sub>削減率」「再生材比率」が業界最高水準の水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS LX-1700 SURF」が2014年7月に発売されました。同商品は優れた環境性能とともに、岸に打ち寄せるSURF (波) のようなやさしいテイストのパターンと、グリーンやパープルなど新鮮なカラー等の最新のデザイン性を併せ持った、これからのオフィスにふさわしいタイルカーペットです。





## ■ マツダ「デミオ」に当社繊維製品がグローバルで採用

当社の繊維製品が、マツダのコンパクトカー「デミオ」のフロアカーパーペット、背裏、トランクマットなどの内装材とオプションマットに採用されました。シート座面と背もたれに採用された赤のセンターアクセントストライプ（織物）は、今までにはない意匠性のある車内空間を可能にしました。デミオは日本以外にもタイとメキシコでも生産をされ、当社はグローバルトータルサプライヤーとして、納入拡大を図ることができました。



## ■ トヨタ「レクサスNX」に当社繊維製品が採用

当社の繊維製品が、トヨタ自動車の高級ブランド「レクサス」初のコンパクトクロスオーバーSUVの天井、フロアカーパーペット、シートファブリック、オプションマットに採用されました。天井はトリコットのフラットニット、フロアカーパーペットはペロア調のニードルパンチ、シートファブリックは縦基調の織物、オプションマットはスポーツグレード向けのウィルトンカーペットです。日本の発売以後、欧州、中国、北米へと順次発売されていきます。



## ■ 西日本ジェイアールバス・ジェイアールバス関東 夜行高速バス「グランドリーム号」に当社内装材が採用

西日本ジェイアールバス・ジェイアールバス関東にて共同運行している夜行高速バス「グランドリーム号」に当社の抗菌消臭加工を施したモケット・カーテン・床材・レザーが採用されました。この車両は3列独立型シート（28席）で、新開発の「クレイドルシート」が搭載されています。同シートは「ゆりかご」のように包み込むような上質のシートであり、今後、主力シートとして増設されていく予定です。



# 企業データ

## ■ 会社の概要 (2014年11月30日現在)

### 本 社

大阪市中央区南船場3-11-20

### 大 阪 支 店

大阪市中央区南船場3-11-20

### 東 京 支 店

東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル

### 奈良事業所

奈良県生駒郡安堵町大字窪田634-1

### 大阪事業所

大阪府松原市大堀1-5-8

### 滋賀事業所

滋賀県甲賀市甲賀町神保53-5

### 京都美術工芸所

京都市上京区新町通今出川上る元新在家町167-2

合資会社創立 1913年12月25日

株式会社設立 1930年12月26日

資 本 金 9,554,173,950円

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

従 業 員 数 234名 (連結 2,519名)

## ■ 主要な事業内容

<インテリア事業>…カーペット、カーテン、壁紙、  
各種床材 等

<自動車・車両内装事業>…自動車・バス・鉄道車両・航空機等の  
内装材

<機能資材事業>…ホットカーペット、消臭関連資材、  
太陽電池向けシリコンウエハ 等

## ■ 主要なグループ企業 (2014年11月30日現在)

### ○ 国 内

株式会社スミノエ

インテリア製品の企画・販売

ルノン株式会社

壁紙を中心としたインテリア製品の  
企画・販売

住江物流株式会社

インテリア製品の保管・加工

スミノエ テイジン テクノ  
株式会社

自動車用内装材の製造・販売

住江テクノ株式会社

カーペットの製造・加工  
スミトロン糸の製造、不織布の加工

### ○ 海 外

Suminoe Textile of  
America Corporation

米国  
自動車用内装材の製造・販売

Suminoe Textile de Mexico,  
S.A. de C.V.

メキシコ  
自動車用内装用品の製造・販売

住江互太 (広州) 汽車  
繊維製品有限公司

中国  
自動車用内装材の製造・販売

蘇州住江小出汽車用品  
有限公司

中国  
自動車用内装用品の開発・製造

住江織物商貿 (上海)  
有限公司

中国  
自動車・車両用内装材および部品の企  
画開発・製造管理・卸売業・輸出業務

蘇州住江織物有限公司

中国  
ホットカーペットの製造

T.C.H.Suminoe Co., Ltd.

タイ  
自動車用内装材の製造・販売

Suminoe Teijin Techno  
Krishna India Private Limited

インド  
自動車用内装材の製造・販売

PT.Suminoe Surya  
Techno

インドネシア  
自動車用内装用品の製造・販売

PT.Sinar Suminoe  
Indonesia

インドネシア  
自動車用内装材の開発・販売

## 株式関連情報

### ■ 役員 (2014年11月30日現在)

#### 取締役および監査役

〔代表取締役〕	社 長	吉 川 一 三	川 原 義 明
〔代表取締役〕	○常務取締役	谷 川 端 省	飯 田 均 三
〔代表取締役〕	○常務取締役	飯 田 善 英	三 村 邦 彦
	○取締役	三 村 善 英	小 瀧 邦 彦
	○取締役	小 瀧 邦 彦	國 澤 勝 彦
	社外取締役		
	常勤監査役	巽 山 一 誠	辺 一 三 男
	社外監査役	世 一 秀 直	
	社外監査役		

#### 執行役員

上席執行役員	國 中 聡	中 井 克 之	植 村 博 文
上席執行役員	西 尾 成 則	西 尾 成 則	永 田 鉄 平
上席執行役員	丸 山 敏 朗	丸 山 敏 朗	松 山 光 伸
執行役員	岩 崎 裕 二	岩 崎 裕 二	木 村 栄 一 郎
執行役員	木 村 栄 一 郎	木 村 栄 一 郎	新 實 啓 悦
執行役員			
執行役員			
執行役員			
執行役員			
執行役員			
執行役員			

○の取締役は上席執行役員を兼務いたします。

### ■ 株式の状況 (2014年11月30日現在)

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	76,821,626株
株 主 数	5,193名

#### □ 大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社高島屋	9,249	12.26
日本生命保険相互会社	5,018	6.65
丸 紅 株 式 会 社	3,665	4.86
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	3,246	4.30
株式会社みずほ銀行	2,345	3.11
トヨタ自動車株式会社	2,240	2.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ユニチカ口)	1,788	2.37
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,742	2.31
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,700	2.25
住 江 織 物 共 栄 会	1,695	2.25

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は自己株式(1,371,012株)を控除して計算しております。

#### ▽ 本報告書、株式に関するお問い合わせ先

住江織物株式会社 本社総務部

TEL:06-6251-6801 FAX:06-6251-0862

# 株主メモ

**事業年度** 毎年6月1日から翌年5月31日まで  
**定時株主総会** 毎年8月  
**基準日**  
**定時株主総会** 毎年5月31日  
**期末配当金** 毎年5月31日  
**中間配当金** 毎年11月30日  
**株主名簿管理人** 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社  
**同事務取扱場所** 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

**公告方法** 電子公告  
 (当社ホームページ <http://suminoe.jp/ir/>に掲載)  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
**単元株式数** 1,000株

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできません。 みずほ証券株式会社 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) ※カスタマープラザではお取り扱いできません。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 株式会社みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

## 株式事務に関するご案内

### 1. 単元未満株式の買増・買取制度のご案内

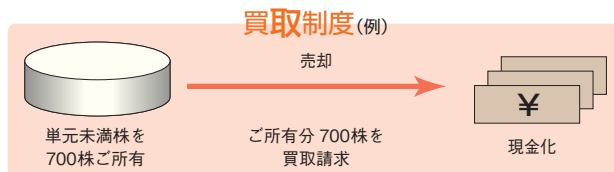
当社では、単元株式(1,000株)に満たない株式の買取を行う「単元未満株式買取制度」のほか、単元株式(1,000株)に不足する株式を買い増し、単元株式としていただくことができる「単元未満株式買増制度」を導入しておりますのでご利用ください。

お手続きにつきましては、上記のお問い合わせ先フリーダイヤルにお申し出ください。



### 2. 特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。証券会社に口座を開きいただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。



※このレポートには、再生紙を使用しています。  
 インキは環境負荷の小さな植物油インキを使用しています。